

事業所名		Noa＋西条		支援プログラム（参考様式）		作成日		令和7	年	4	月	13	日
法人（事業所）理念		自分の気持ちを伝える力、自分で行動できる力 自分で選択できる力を育むことができる場を目指します。											
支援方針		子ども一人ひとりの良さを言葉に出して分かち合うチームであり続けます。 子ども一人ひとりの主体性を引き出す関わりを考え実践します。 子ども一人ひとりに合った配慮を考え行動に移します。 子ども一人ひとりの自立を目標に協力し合います。											
営業時間		10 時		0 分から		16 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	自分で自分の状態を知るための感覚（無意識感覚）を育てます。生活スキルを「出来た！」という達成感の中で育みます。											
	運動・感覚	動きたいように動くことで、触覚・視覚・聴覚などの五感、固有覚や前庭覚の繋がりを太くして、自分で自分をコントロールしやすい身体に育てます。											
	認知・行動	感覚器からの情報を正しくインプットし、自分の頭の中で整理し、正しく行動（アウトプット）できるように、子どもたちの認知発達段階に合わせながら学びを深めていきます。											
	言語コミュニケーション	「伝えたい」気持ちと、「伝わった」という経験の中を通して、やりとりの楽しさや一人ひとりに合ったコミュニケーション方法を育みます。											
	人間関係社会性	自己表出、意思選択、意思決定が出来る経験を失敗やトラブルも含めて積み重ねながら、人と関わる楽しさ、大切さを育てていきます。											
家族支援		個別相談支援、ペアレントサポートプログラム、ワークショップ、発達ぱち講座、保護者交流会				移行支援		進学、進路について各担当者の連携会議、進路先との連携、就労事業所の見学・体験					
地域支援・地域連携		公共機関を使用しておの出かけ支援、地域の人との交流会イベント参加、周辺企業との関わり買い物支援				職員の質の向上		アナログゲーム教育アドバイザーの松本太一先生による職員研修及び「発達発達アシリエイト」の内容を職員研修として取り入れています。その他、虐待防止研修、事例検討会議等					
主な行事等		親子参加の運動あそびやアナログゲーム大会、野外活動、陶芸体験、保護猫活動見学、ボーリング大会											